

# お茶会だより 8月号

8月31日(不)

## —床の間—



- ・掛け軸～とんぼとべあおいそら



- ・香合～うちわ(ぶどう柄)



- ・お花～トススキ・ミズヒキ・フヨウ



鳥海山麓総合案内所でのお茶会も2回目となりました。

お盆あけの夕のお茶会となりましたが子どもたちもしっかりと箸の使い方を覚えていて当日も集中して取り組むことができました。

うちわの形をした香合にはかわいいぶどう柄の絵が描かれていました。今回のお菓子にも同じ絵柄がついていて、運ばれてきた瞬間からお菓子の絵柄に「ぎりぎり」、「せんせい、ぶどうがついています!!」などかたのさすが雰囲気を察してぐるりえながら、「いただきます」の言葉をさすと待てましたと言えばカリに「せんせい! ぶどうだよ」「同じだね」「かわいいわ」と嬉しいようにお話ししてくれました。また、食べるのが惜しいようでいつもより大事に一口一口を味わっていた子ども達でした。

さいごに木植田先生から「姿勢、とても大事です」とお話を聞いて頂きました。どうしても足がくずれてしまう子、

姿勢が前のめりになったり手が落ちつかない子もいます。

お茶の場に限らず、日々の生活の中でも身につけていきたいことの一つです。人の話を聞くときは目を見て最後まで聞くことを直しながら、次回のお茶会につなげていきたいです。



## 【今月の床の間】



イトススキ  
ミズヒキ  
フヨウ

立秋を過ぎ、夏の終わりを感じさせる今月の床の間。

植田先生が用意してくださいましたうちわ型の香合にも、ぶどうが描かれ子ども達の心を捉えました。



うちわ型の香合(ぶどう柄)

## 【お稽古の様子】

今月は一般の参加者がいなかったので、ぞう組の子ども達だけで、基本の見直しです。



姿勢を正し背筋を伸ばす事、挨拶のタイミングや手の付き方など、自分達で考えながらのお稽古には、子ども達の表情に緊張感がありました。

でも、香合と同じぶどう柄のお茶菓子を見ると、子ども達から笑顔がこぼれました。



じょうよまんじゅう  
薯蕷饅頭  
(ぶどう)

